

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
ガバナー 早川 敬介
ガバナー補佐 阿部 次雄
会長 生田目 正志
幹事 渡辺 達也

2024-25年度
地区スローガン

ロータリーを
楽しもう!
ENJOY ROTARY LIFE!

2024 - 2025 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 ぼのころ 吉川屋
RI会長 ステファニー・A・アーテック 事務局/〒960-0201 福島市飯坂町字湯町 3 6 - 6 TEL 070-8322-7988 FAX (024)505-4058
マクマリーRC (アメリカ・ペンシルベニア州)

3月は水と衛生月間

「世界ローターアウト週間(3/11を含む一週間)」

第29回 [3189] 例会報告

令和7年(2025) 3月13日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	30名
欠席会員	9名
出席率	76.9%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 生田目正志 会長

◆ロータリーソング [我等の生業] 服部裕一 ソング
リーダー

◆四つのテストの唱和 白岩裕和 職業奉仕委員長

◆お客様紹介 東京四谷ロータリークラブ 安達のり子様 (佐藤喜市郎会員紹介)

♪ 今週の誕生日 ♪♪♪♪ 3月24日 斎藤 孝裕 会員 ♪♪♪♪

.....lunch time.....

◆会長の時間



本日も例会出席ありがとうございます。まず、先ほど行われました花ものの里枝片付け奉仕作業に参加された皆さんご苦労様でした。ご協力ありがとうございました。私事ではありますが、一昨日の朝3時半頃にサイレンが鳴り響き飛び起きました。私は地元の消防団に入団しておりますので出動しましたが、現場は中野地区円部で、全焼という痛ましい火災でした。先週には岩手県沿岸部で大規模な山火事もありましたので、この時期は大変空気が乾燥しております。皆さんも火の元に注意してもらいたと思います。それでは理事会の報告をいたします。4月のプログラムは3日増子会員の会員スピーチ、10日と17日は認定休会、24日は福島駅東口開発について、川又会員の会員スピーチとなっております。他に13日は県北第二分区親善ゴルフ、6日7日親睦旅行、12日の保原ロータリー60周年記念式典は会長幹事の出席です。20日梁川ロータリー50周年式典はご協力を得ながら10人程度の出席ということで行ってまいります。続きまして、名刺の発注について、会長幹事以外の名刺は役職と年度抜きでずっと使える名刺を作ろうということになりました。お一人3千円をいただいて、残りはクラブで負担します。ご購入をよろしくお願いいたします。次回の理事会は4月3日に予定しております。

◆幹事報告 渡辺達也 幹事

1. 月信
2. 来信

3. メーキャップ報告 なし

2-1 国際ロータリー第2530地区ガバナー 早川敬介 様より

「職業奉仕委員会セミナー開催のお知らせ」

日時: 2025年4月25日(金) 13時~16時(登録12時30分)

場 所: ユラックス熱海

2-2 ガバナー 早川敬介 様、RLI委員会委員長 佐藤榮朗 様より ロータリー・リーダシップ研究会(RLI)

「第7期RLIファシリテーター体験コース開催について(ご案内と登録のお願い)」

日時: 2025年4月26日(土)

場 所: ユラックス熱海

2-3 国際ロータリー第2520地区ガバナー 佐藤 剛 様、第2530地区ガバナー 早川敬介 様より

「令和7年大船渡大規模山林火災被害支援のお願い」

2-4 ガバナー 早川敬介 様、ガバナーエレクト 泉田征慶 様より

「2024-25年度地区研修・協議会開催の案内」

日時: 2025年5月17日(土) 登録9時30分

場 所: パルセいいざか

＜安達のり子様の紹介 佐藤喜市郎 会員＞ ゲストの安達のり子様をご紹介します。以前は御苑ロータリーに所属され、その時に東日本大震災の福島県の支援にいらしたご縁がありまして、安達様は音楽プロデューサーとして、7年くらい前から毎年音楽祭を開催されており、今年11月にも催すようになっております。それでは、安達様から一言ご挨拶をお願いいたします。

＜東京四谷ロータリークラブ 安達のり子様＞ 第2580地区の東京四谷ロータリークラブからまいりました。私は来年度の会長予定です。四谷ロータリーは先月40周年を迎えましたが、こちらは67年の歴史ということで、飯坂ロータリーさんからは学ぶ事がたくさんありまして、自分の会長年度の参考にさせていただきたい大切なクラブだと思っています。11月3日に音楽祭を開催します。毎年、その日1日は皆さんと楽しんで、私たちが逆に元気をいただいて帰るということを繰り返しておりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



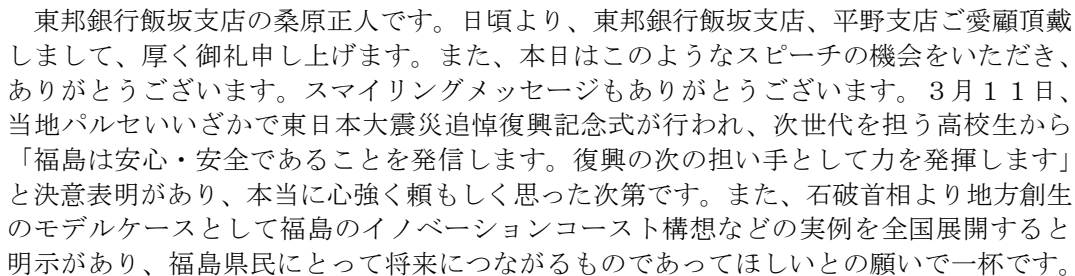
◆花ものの里枝片付け作業について 服部裕一 社会奉仕委員長

今日は社会奉仕委員会活動といたしまして、午前9時から花ものの里で桃の枝の片付けをいたしました。ご協力いただいた皆様方には本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。4月1日からの開園ですので、観光協会よりお手伝いの旨があると思います。その時はまたご協力をお願いいたします。ありがとうございました。

【合計 68 s】

す。
ます。
す。
ます。

桑原正人 会員



さて、最近はようやく、少しずつ春の陽気を感じるようになってきましたが、春、そし

で、食後、眠たくなるところですので、少し頭の体操をしてみたいと思います。昔から銀行は3時の閉まってからが戦争だと、聞くことがあると思います。3時以降はいわゆる、締め上げ、勘定を合わせる仕事が始まります。帳簿・伝票をそろばんで計算していたオフラインの時代は、先輩方は職人芸、プロフェッショナルだったと思います。時代は変わってオンラインとなり、勘定もほぼ一発で合い、その時間も早くなっています。ごく稀に勘定が合わなかった場合、合わない原因のあたりをつけるために、ある工夫をしているわけですが、どんな方法で見つけるのか、眠気覚ましに少し考えてみたいと思います。お客様から100万円をお預かりしました。これをなんと10万円で処理してしまいました。いわゆる、けた違いです。これを簡単にみつける方法があります。実は9で割り算をします。差額の90万円の勘定が合わなくなりますので、90万円の伝票を探したくなりますが、この90万円を9で割ると10万円という数字が浮かび上がります。けた違いの伝票をみつける手法ですから、つまりはこの10万円で処理してしまった伝票だけにあたりをつけて探してみればいいということになります。今申し上げた事例は、単純な事例で、複合的な要因が重なりますので、実際はこれだけでうまくいくとは限りません。最近は生成AIを活用した銀行業務も導入されています。将来的には人がやっている勘定の突合作業を、この生成AIがやってしまう時代もそう遠くはないと思います。一方で、銀行業界の“職人”と呼べる人が減ってきていると残念に感じます。

少し自己紹介をいたします。私は昭和48年生まれの51歳、伊達市保原町出身です。子どものころ、子供会といえば大概、聚楽にいくのが定番でしたし、初めての赴任地が、保原支店だったこともあって、忘新年会はやはり飯坂温泉がメインでしたから、この飯坂の地にはお世話になりました。保原支店を振出しに、計8部店を経験しました。銀行業務は預金、融資、為替が所謂、三大業務といわれてきましたが、私が二か店目のとき、投資信託、生命保険の取扱いがはじまり、それ以外も様々な商品があり、ありとあらゆる業務を行っています。

それでは次に最近話題の貸金庫についてのお話をしたいと思います。なぜあのような事件が起ってしまったのか、お話ししたいと思います。まず貸金庫は、銀行が店舗内に設置した金庫を個人や企業に貸し出すサービスです。貴金属や宝飾品などの貴重品、預金通帳や契約証書といった重要書類などを預けることができ、銀行の営業時間ならいつでも出し入れすることができます。また、銀行は金庫をお貸ししているだけで、原則として貸金庫の中身はお客様本人でしか確認できないことに特徴があります。さて、今回の三菱UFJ銀行元行員のショッキングな事件ですが、元行員は現金や金塊をお客様の貸金庫から盗んだとされています。さらには、2019年にみずほ銀行の元行員が、また、ハナ信用組合のニュースが報じられている通り、残念ながら、貸金庫の事件が複数件発生しています。さて、それではどのような手口でこの窃盗事件が行われたのか。まず、貸金庫には開けるために、二つの鍵が用意されています。ひとつは正鍵としてお客さまにお渡し、二つ目は予備鍵です。これを銀行がお預かりします。端的にいうとこの予備鍵を用いて、貸金庫を開けて窃盗に及んだのだと思います。しかし、銀行でもその予備鍵を誰しもが開けられるわけではなく、いくつものハードルを設けています。また、定期的にその予備鍵の状況を確認します。しかし、三菱UFJ銀行では、この予備鍵に簡単にたどり着ける状態にあったのだと報じられています。この貸金庫サービス自体は、信用を基礎としたサービスとして成り立っていて、管理にさほどコストをかけられない商品でもあるので、抜け道や管理体制がずさんとなってしまった一因だと思います。各銀行、同様の事件が起きないよう対策を検討しており、例えば、予備鍵を本部に送るなどの対策を検討しています。最近の金融にまつわる事件や事故のお話をさせていただきました。金融機関のお手柄好事例も紹介したいところですが、お時間となりました。私共金融機関はお客様の大切な資産を一生懸命お守りしている一面もご理解いただきたいと思います。改めて、こうした事件を踏まえ、金融機関として襟を正していかなければならないと考えております。

つたない話で恐縮ですが、私共、金融機関は一生懸命、皆様方のサポートをさせていただきたいと思いますので、何なりとご相談いただければと思います。ご清聴ありがとうございました。

◆閉会点鐘 会長

◆閉会点鐘 会長